



## 新年のスタートにあたり

校長 二神 博

令和7年が始まりました。令和7年は、平成 37年、昭和 100 年にあたります。昭和世代としては、100 という響きが何とも感慨深いのですが…。世の中は急激に変化し続け、予測不可能な時代と言われて久しいですが、未だかつて未来が確実に予測できたことなどないと思います。その最たるものが自然災害ではないでしょうか。

昨年元旦に「能登半島地震」が発生し、9月には豪雨災害にも見舞われました。一方、阪神淡路大震災から今年で 30 年。発災以来、毎年1月 17 日には、神戸市で追悼行事が行われており、9年前からは、震災に思いを馳せるきっかけになるようにと、公募で選ばれた文字が灯籠で描かれるようになりました。昨年の文字は「ともに」でした。能登半島地震の被災者の方々に寄り添い続けるという意味が込められたそうです。ここ愛媛で南海トラフ地震に備えながら生活している私たちも、決して他人事と捉えず、「ともに」を強く意識したいものです。

さて、今年の干支は「乙巳(きのとみ)」。人々にとって成長と結実の時期となる可能性が高いそうです。とはいえ、国内外の現状を考えると疑心が膨らむばかりですが、こんな時こそ一層安全・安心な学校づくりに教職員一丸となって取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

## 伊予地区教科研究大会を終えて

研修主任 森 美緒

今年度も残すところあと3か月となりました。保護者の皆様には、毎日の家庭学習を見届け、励ましていただき、ありがとうございます。3学期は次の学年への準備をする大切な時期です。今の学年の復習をしつつ、来年度に備えてほしいと思います。

本校では、3年計画で国語科の学習を中心に、「的確に読み取る力」「自分の考えを形成する力」「豊かな語彙力」の三つの力の育成に努めてきました。その研究成果を発表するため、去る 11 月 20 日、「伊予地区教科等研究会」が本校で行われ、4年1組の国語の授業「ウミガメの命をつなぐ」を公開しました。児童が互いの考えに真剣に耳を傾け、「ここに接続詞を入れたら読みやすくなるんじゃないかな。」「〇〇の部分が、読む人のことを考えて書いていて、いいと思います。」など、友達の文章についてよい所を伝えたり助言をしたりしました。また、全体会では、俳句集会や読書ビンゴ、「ぱぱっとタイム」での学習など、豊かな語彙力を育成するための取組も紹介しました。岡田っ子の学ぶ姿を、多くの参加者に褒めていただきました。

国語科の学習は、全ての教科につながります。今後も、日々使う言葉を大切に、自分の考えを生き生きと伝え合う岡田っ子を育てていきたいと思っています。

## 3学期の目標

<p>わたしは、けいさんをはやくできるようにになりたいです。いま、けいさんカードをつかってれんしゅうをしたり、タブレットのけいさんアプリでタイムをたしかめたりしています。これからもがんばります。</p> <p style="text-align: right;">1年</p>	<p>わたしは、かん字のペン強をがんばりたいです。2年生になって、むずかしいかん字をたくさんならいました。2年生の間にしっかりれんしゅうして、かん字がとくいな3年生になりたいです。</p> <p style="text-align: right;">2年</p>	<p>わたしは、りっぱな4年生になれるように、下級生に親切にして今よりもっと成長したいです。また、目ひょうを立てて、なわとびやマラソンの練習に取り組み、体力をつけたいです。</p> <p style="text-align: right;">3年</p>
<p>わたしの3学期の目標は、じゅ業でたくさん手を挙げることです。理由は、だんだん勉強が難しくなってきたので、手を挙げるのが少なくなってきたからです。しっかり勉強して自信をつけて、発表したいです。</p> <p style="text-align: right;">4年</p>	<p>ぼくが3学期に頑張りたいことは、マラソンです。マラソン大会で20位より上の順位になって家族を喜ばせたいです。二つ目は書き初めです。自分で書く言葉を選び、字をきれいに書いて入選したいです。</p> <p style="text-align: right;">5年</p>	<p>私は今、マラソン大会に向けて体力づくりを頑張っています。3学期も継続して行い、中学校に向けてしっかりと体力を備え、元気に小学校生活最後の学期を過ごしたいと思います。</p> <p style="text-align: right;">6年</p>